令和2年度使用小学校教科用図書足柄下採択地区協議会 選定理由

☆第2回足柄下採択地区協議会の教科書選定において、各委員が第1回目の投票を した際に投票用紙に記載した投票の理由を基にして、本来の意味を変えないよう に、事務局にて適宜加筆修正してまとめました。

【国語 光村図書出版株式会社】

- 1 主体的な学びにつながる、子どもの「学びたい」を支える教材、題材が数多く入っている。
- 2 言葉を味わい、言葉から考える力を育てる教材である。
- 3 「言葉の力」が付き、対話で考えや気持ちを伝え、知り、活かす、学ぶことが楽 しい構成。随所にある多様なジャンルの本の紹介は視野を広め豊かな感性を育む。
- 4 読む、書くの領域がしっかりしている。
- 5 言葉を大切にした編集方針が良い。
- 6 言葉の力と心豊かな感性を身に付けられる。
- 7 各領域の資質、能力を育成するために言語活動例を身近な題材と関わらせて設定 している。
- 8 和紙、和食等、日本の伝統、文化、技について世界に誇る内容がある。以前より 長く継続して掲載されている物語が多く、親子間の共通の話題となっている。
- 9 「学ぶことの楽しさ、人とつながる喜び」を実感できる手立てを大切にしている。
- 10 子どもの意欲を支える教材の精選や、学びの楽しさを実感できる手立てがある。
- 11 人とつながる喜びが実感できる手立てを大切にしている。全ての学年で平和について考える教材が掲載されている。

【書写 光村図書出版株式会社】

- 1 学習と日常生活との関連が図られている。
- 2 目次を見るだけで教科との関連が分かりやすくなっている。水書シート(1・2年生)が使いやすい。
- 3 筆使いがイメージしやすい言葉や色、キャラクターで分かりやすい。さらに生活 や他教科に活かす題材も充実し、書く楽しさを感じることができる。
- 4 日常生活で活かせる言語行動例が具体的である。
- 5 1 教材 1 目標で学習のねらいが明確化され、大切なことが一目で分かる。
- 6 書写ブックとして 6 年間の学びがまとめられている。
- 7 書写ブックとして項目ごとに日常の中で活かす工夫がされている。
- 8 6年間の学びが系統的にまとめられている。学習のねらいがはっきりしている。
- 9 目次を見ると教科との関連が分かる構成となっている。
- 10 大切なことが一目で分かる。すっきりとした紙面構成になっている。

【社会 教育出版株式会社】

- 1 箱根寄木細工の技術を受継ぐ人々等が載っている。
- 2 インクルーシブの視点を持つことができる。また、子ども達の視野を広げようと するのにとても役立つ。
- 3 3年生の巻末の「社会科ガイド」では見学の仕方、調べ方を示し、子どもが主体 的に学べるような工夫がある。
- 4 3年生の冒頭が児童の関心を踏まえ、主体的に学ぶことを推奨するような作りになっている。
- 5 地域の特色が多く載っている。
- 6 児童の思考の流れを踏まえ、学習をより身近なものにしている。
- 7 課題が分かりやすく記載されている。
- 8 写真や図を効果的に用いて、実際に調べたり見学したくなるよう工夫されている。
- 9 人権の尊重、人類の平和的発展について理解を深める内容が豊富である。
- 10 3年生で最初に扱われている地域が横浜であり、身近な場所で入りやすい。
- 11 課題解決に向けて調べ、考え、話し合う活動が多く、一人ひとりが社会に関心を持ち学びを深める構成であり、神奈川県の題材も多く学習意欲が高まる。

【地図 株式会社帝国書院】

- 1 地図が複数用意され、学年や習熟の度合いに応じた使用が可能である。
- 2 地図を初めて使用する3年生への配慮がとても良い。
- 3 地図帳の使い方が充実しており、分かりやすい。
- 4 色合いが見やすい。情報をなるべく減らしている。
- 5 箱根関所が載っており良い。

【算数 東京書籍株式会社】

- 1 どのように考えたら良いか、考えることが楽しくなる色々な問題を解く意欲がわく構成で分かりやすい。
- 2 習熟に応じた編成となっている。
- 3 数学的な見方や考え方が丁寧に扱われている。
- 4 1 学年の最初の 2 つの単元をブロックが置けるよう A4 版としており、直接書き 込みもできる。
- 5 「つないでいこう算数の目」では、単元で学んだ数学的な見方、考え方を価値付けている。
- 6 「算数で読み解こう」では、統計資料から情報をつかむ学習ができる。
- 7 各単元で学んだことを復習しやすく構成している。

【理科 株式会社新興出版社啓林館】

- 1 問題解決の流れが矢印1本で表現されており、学びやすいデザインが雑誌のようで斬新である。
- 2 単元によって多くの教科との関連が明確化されている。
- 3 資料が新しい。問題解決の流れが明確である。
- 4 子どもが学習問題を立てやすくなるよう編集されている。
- 5 「問題をつかもう」での話し合いが対話的で深い学びにつながる。
- 6 文字や写真が大きくて見やすい。プログラミング学習に活用できるよう工夫されている。
- 7 問題解決思考の流れが一目で分かるようになっている。また、結果と考察の区別がしっかりしている。

【生活 東京書籍株式会社】

- 1 公共施設の利用について詳しく書かれている。
- 2 大判の紙面(A4)で見やすくなっている。軽くて丈夫な紙を開発し、児童が教科 書を持ち運ぶ際に軽減を図っている。
- 3 子どもの気付きを大切に対話や活動を豊かにしている。「かつどうべんりてちょう」が有効に使える。
- 4 活動を振り返ったり、気付いたことを交流したりする言語活動が充実している。
- 5 発達段階に応じた思考する場面が多く、子ども達の思考を保証している。
- 6 「みつけたよカード」により考える基礎を育むことができる。

【音楽 株式会社教育芸術社】

- 1 曲が多く選択しやすい。また、教材の配列が良い。
- 2 音の高低を感じ取る工夫がされている。地域の音楽性が意識されている。
- 3 器楽のつまづきやすい運指が奏者目線で、音程やリズムも理解しやすい工夫があ り、吹ける、弾ける、合奏できるが音楽の楽しさにつながる。
- 4 変声期の扱いが丁寧である。
- 5 子どもが思考しながら学習できるよう編集されている。
- 6 発達段階に応じ児童の興味を引く教材が歌唱、器楽とも選ばれている。
- 7 「学びの地図」として系統的に示されている。
- 8 日本の古典芸能を選択している。
- 9 楽器演奏や音の出し方がイメージしやすい。イラストや説明が豊富にある。

【図画工作 開隆堂出版株式会社】

- 1 「学習のめあて」が明確に打ち出されている。自ら課題をつかみ創造的活動を楽しむ工夫がある。
- 2 写真や絵、図の重なりを少なくしたりする工夫がある。
- 3 幼、小の接続が良い。
- 4 参考作品等が大きく、イメージが持ちやすい。
- 5 表現、鑑賞内容に関して、整理整頓された使いやすい資料情報が豊富にある。
- 6 一人ひとりの児童の心を開き、自発的に課題をつかみ、児童自らが創造活動を楽しむような心を育てる教科書を目指している。
- 7 題名と3つのキャラクターは造形のイメージが膨らむ。制作時の手元の写真も大きく、資料、安全、片付けなど視覚で伝わり活動しやすい。

【家庭 東京書籍株式会社】

- 1 現代的課題解決の取り上げが充実(持続可能な暮らし、消費、環境、食育、安全)しており、資料が分かりやすく、実践意欲と自立につながる。
- 2 自己評価をすること等で成長の記録が工夫されている。写真も多く見やすい。
- 3 食育、消費者教育を丁寧に扱っている。
- 4 長期休業の前に「生活を変えるチャンス」を設定し、児童の生活の中から課題を 見つけられるようになっている。
- 5 JIS、ウール、JAS、スチール等々、様々なところで目にする表示マークの意味が 詳しく示されている。
- 6 学習の工程を表すイラストや写真が豊富で学びやすい。
- 7 アドレス、QR コードが目次に付いていて「Dマーク」が付いている内容はインターネットに接続し、調理や制作に関する動画が見られる。
- 8 問題解決的に学習に取り組むための工夫がされている。

【保健(体育) 株式会社学研教育みらい】

- 1 学習が3ステップで展開され見通しやすい。
- 2 単元の学習の振り返りを活かす工夫がされている。
- 3 健康とはどんなことか考え、生活に活かす工夫があり、体はもちろん、心の健康 (悩みや不安の対処等)の具体例も多く、自分も周りも大切にできる内容である。
- 4 学習の進め方がステップ方式になっており、見通しを持って学習しやすくなっている。

【外国語(英語) 東京書籍株式会社】

- 1 文字と結び付けて単語を発音させようとする試みが良い。
- 2 主体的な学びとなるように「自分のこと、地域のこと、日本のこと」を紹介した いという子どもの願いを大切にした Unit が組まれている。
- 3 国際理解についても適切に扱われ、世界に目を向けながら学ぶ構成となっている。
- 4 伝統や文化の題材が豊富である。
- 5 CLIL を取り入れ、日常生活や他教科の学びを生きた英語でコミュニケーションを楽しめる題材の設定や、別冊ピクチャーディクショナリーと QR コードを有効に活用できる。

【道徳 株式会社学研教育みらい】

- 1 結論を誘導しない作り方がされているのは、この発行者だけだと思った。多様な 考え方を育むべきである。
- 2 各単元にテーマが明示されていないため、思考力を育てる。
- 3 テーマの与え方が適切。設問も良くまとめられている。
- 4 テーマ、タイトルを示さず、児童の考える力を引き出す手法が良い。
- 5 異なる複数の意見を掲載し、多面的、多角的に考えるよう工夫されている。
- 6 特定の価値観を押し付けず、子どもが主体的に抱く問題意識を大切にしている。